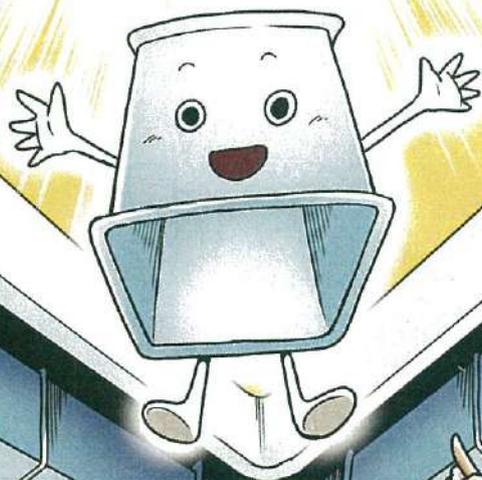


おしえて ダクトくん

ダクトのはたらき教えます!!



一般社団法人
全国ダクト工業団体連合会



やったあ！

よし
ここで昼メシに
するか！

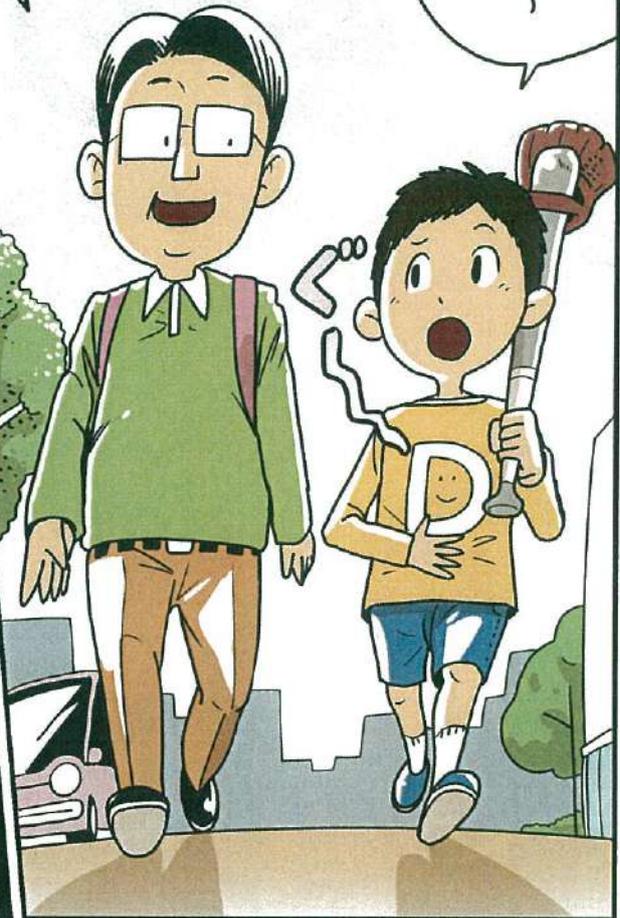
……だな！

おなか空いたね〜
お父さん



中華って
すごい火力
だよ〜

煙も
すごいな！

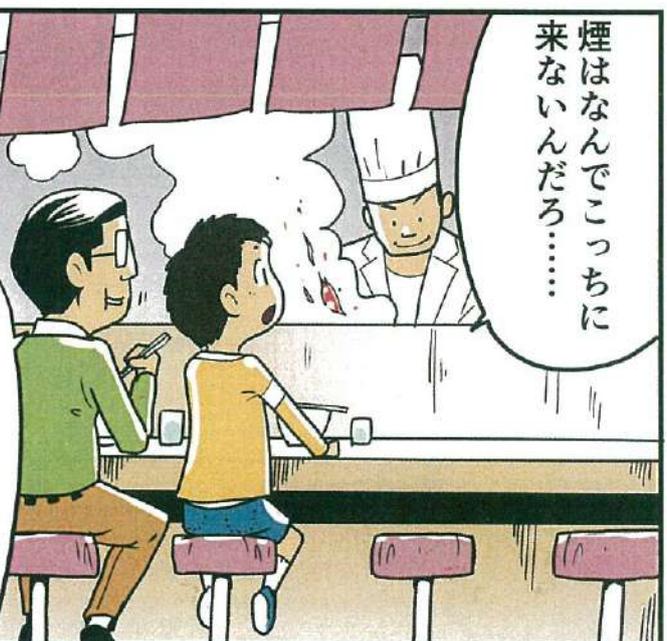


どうやってって
それは……

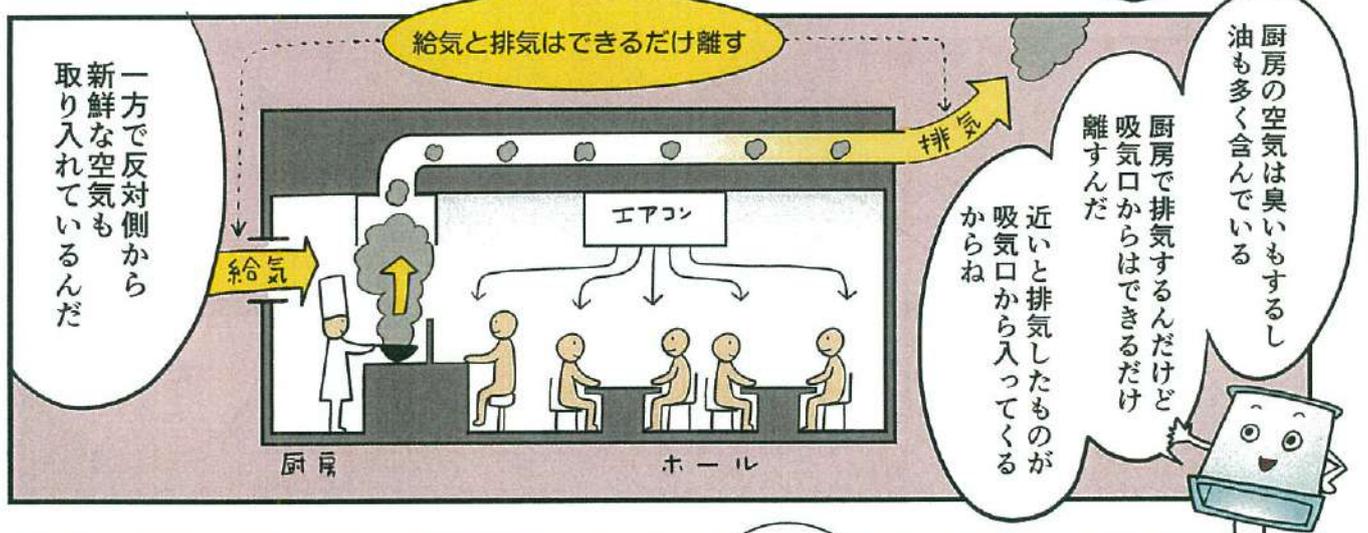
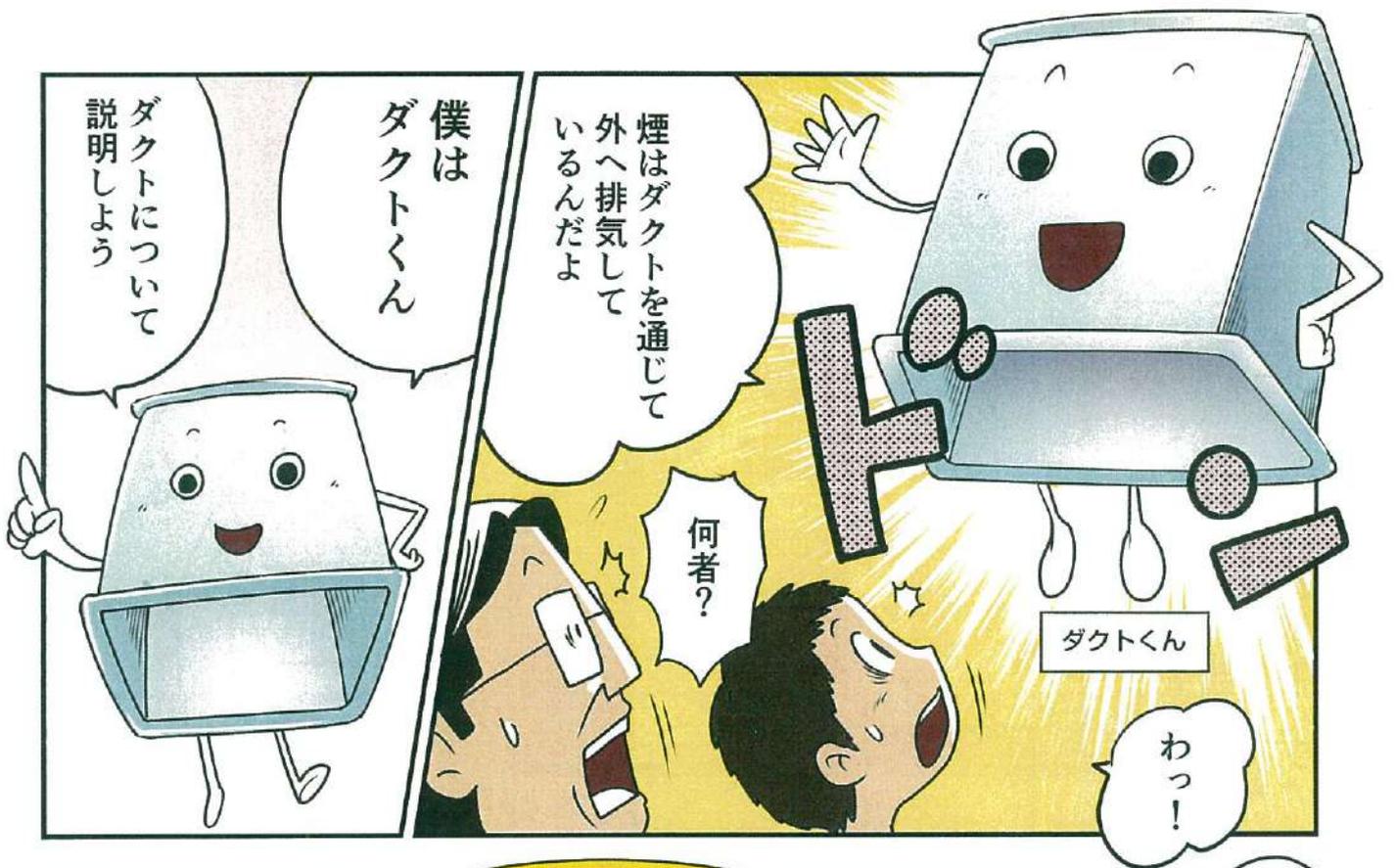
ふーん
どうやって？

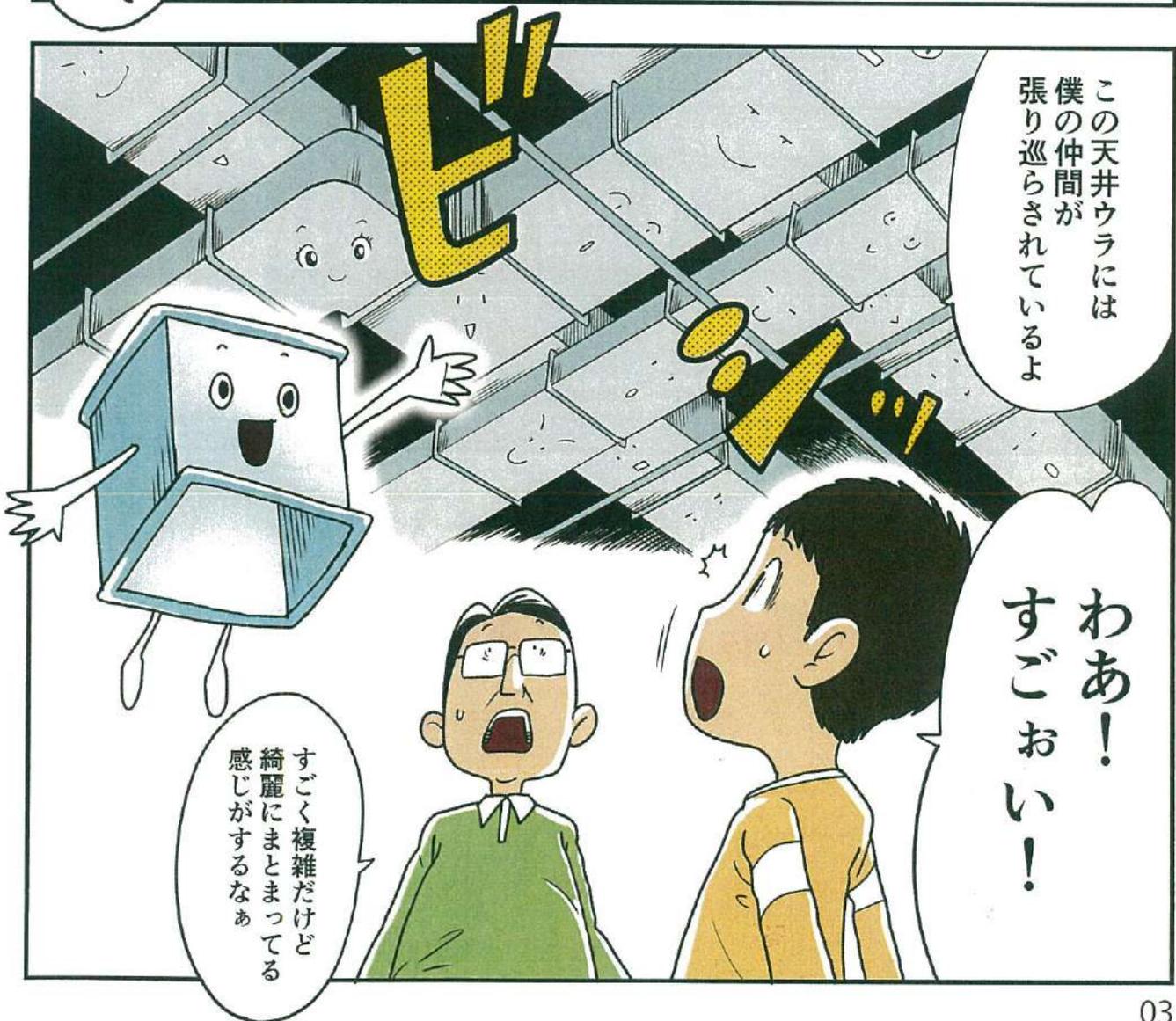
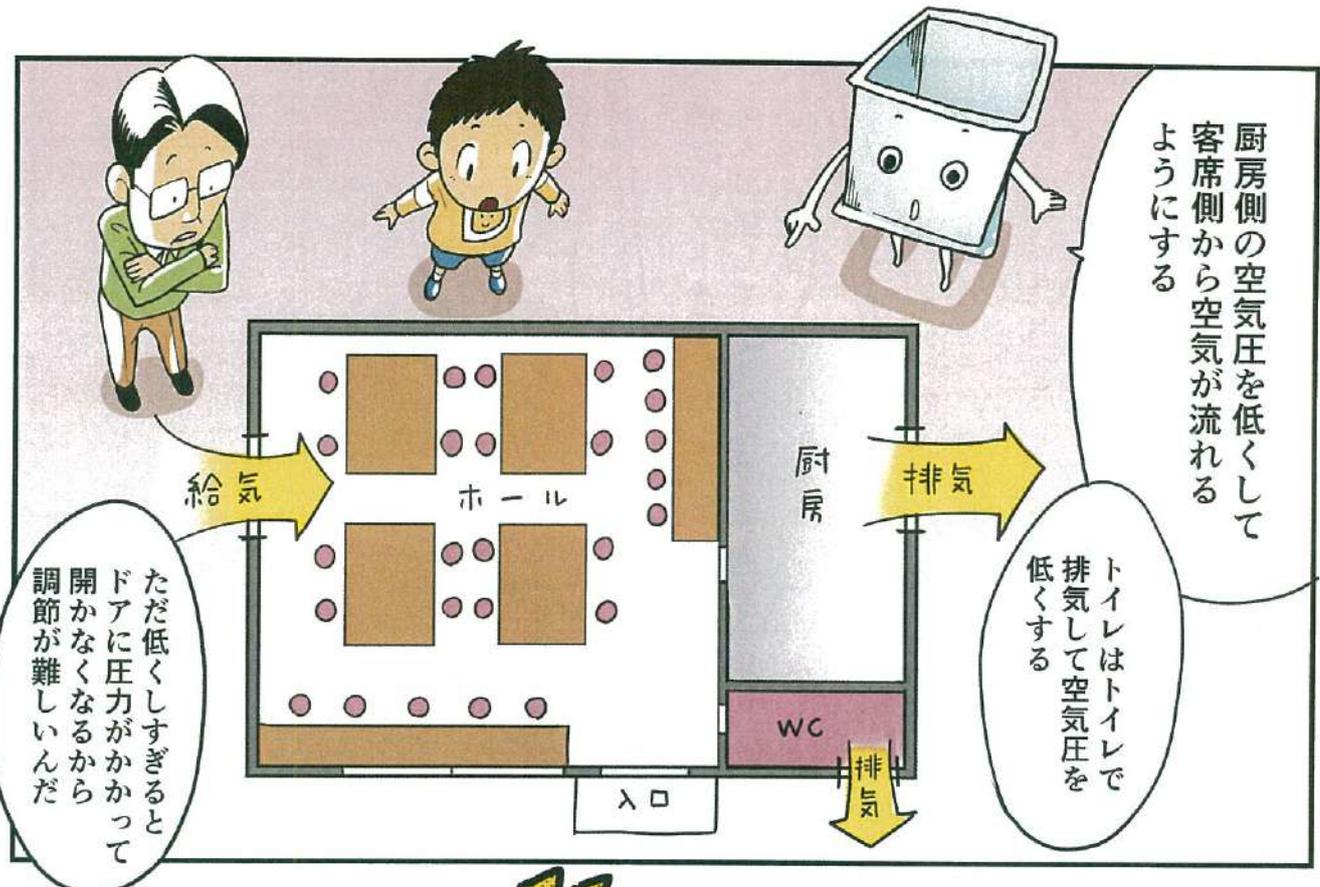
んっかっぐっぐっ

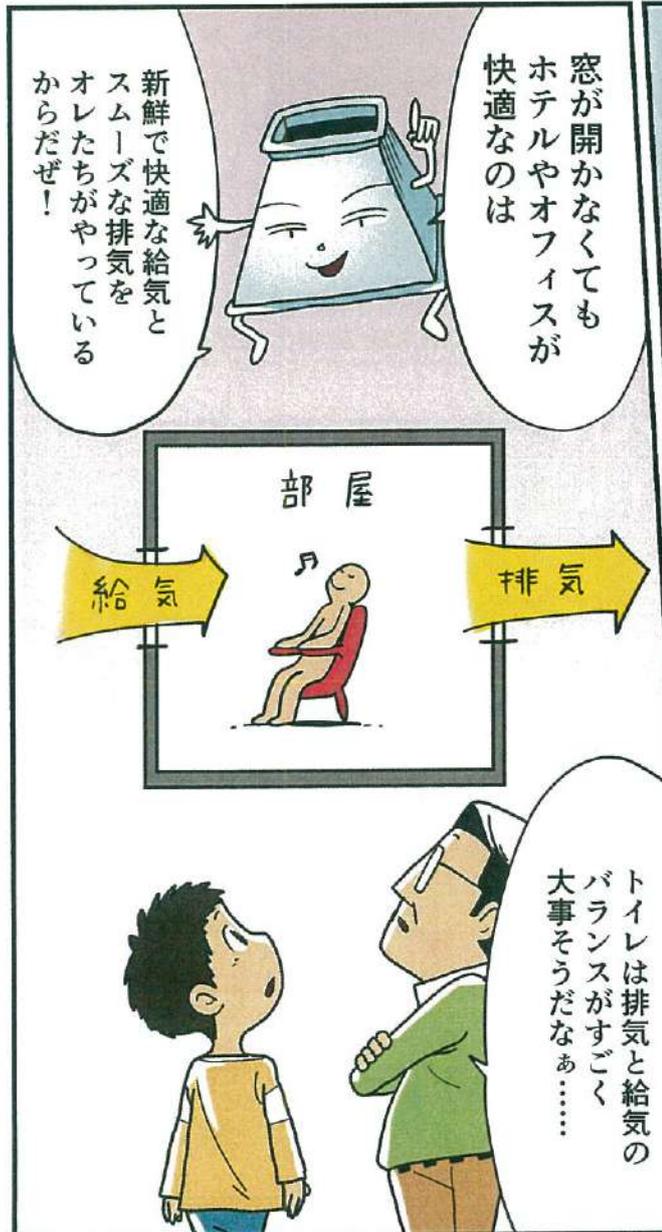
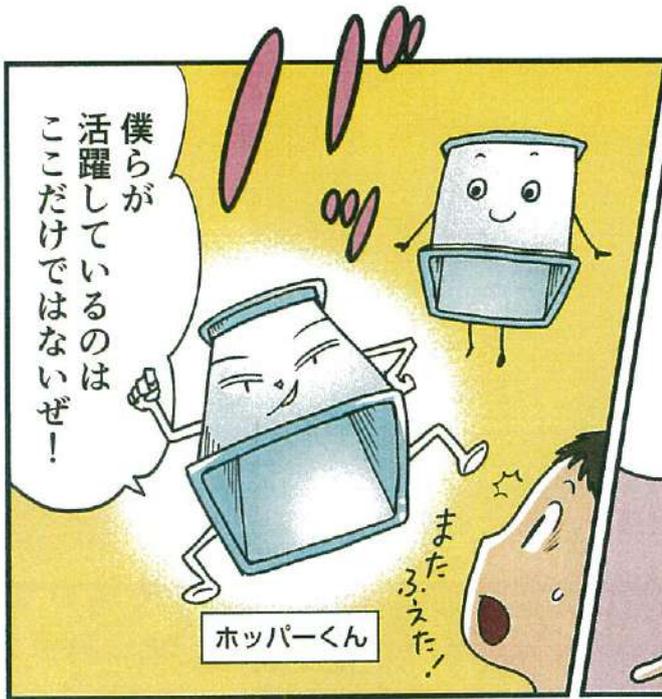
そりゃあ
換気してるんだろ

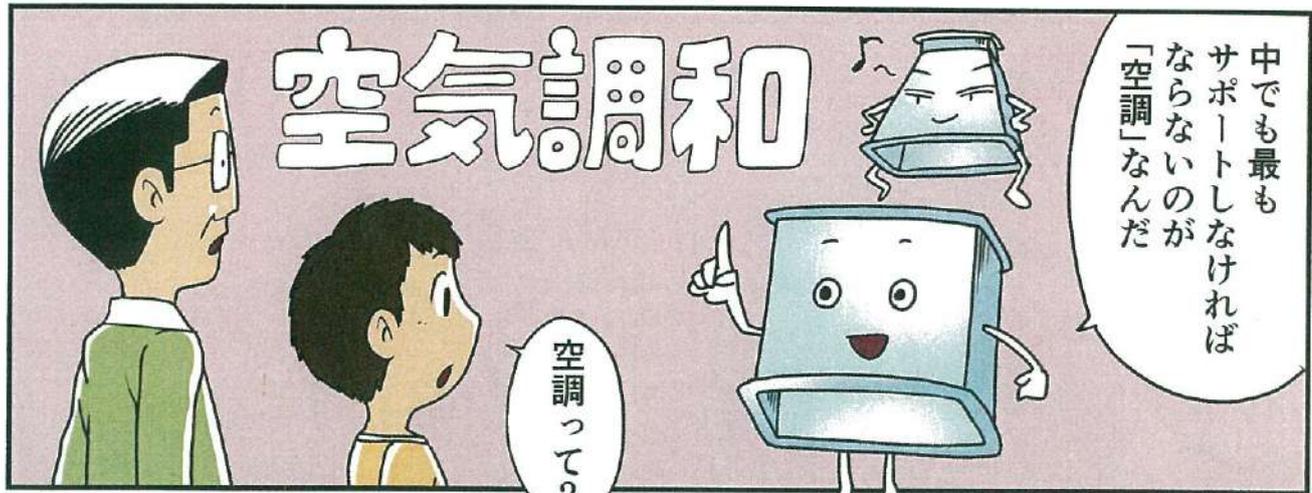


煙はなんでこっちに
来ないんだろ……





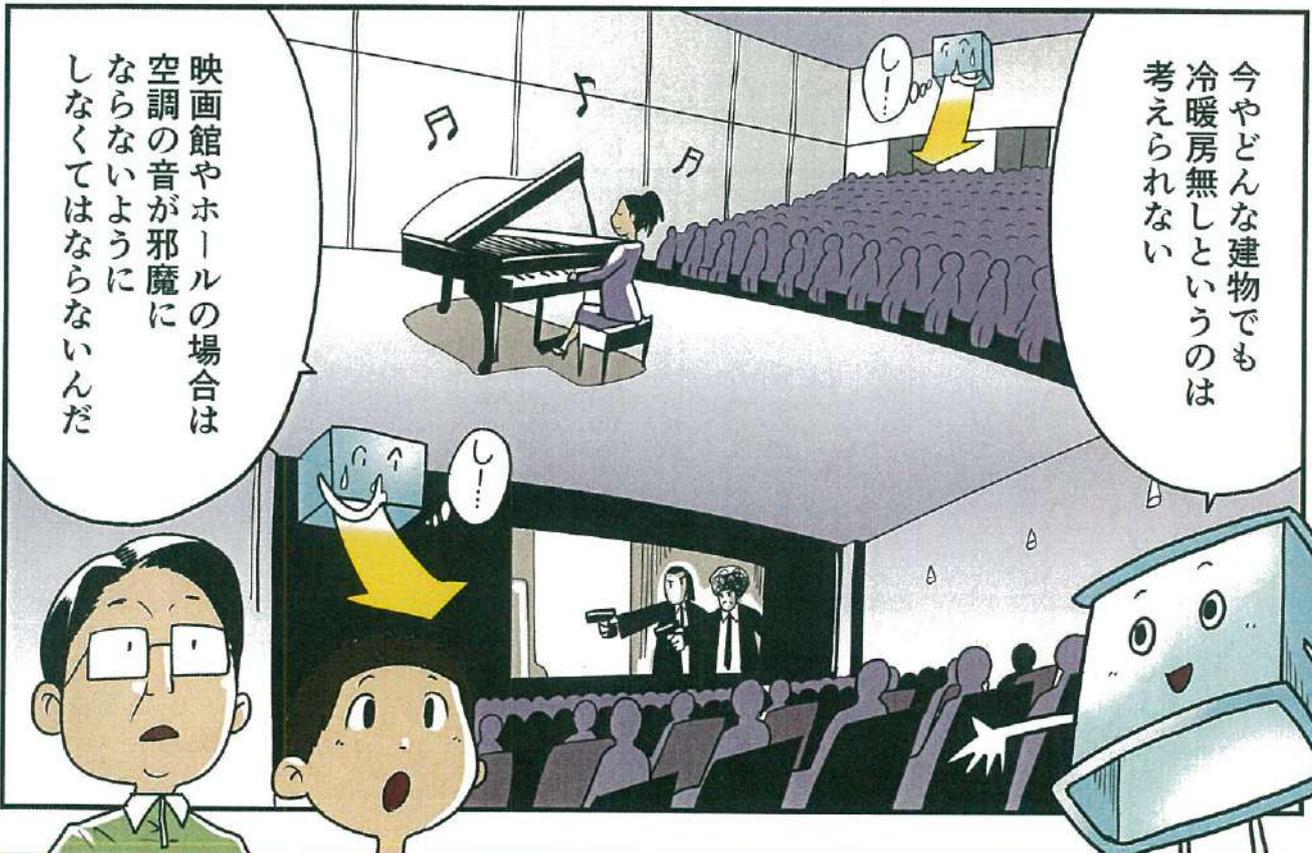




空気調和

中でも最も
サポートしなければ
ならないのが
「空調」なんだ

空調って？



今やどんな建物でも
冷暖房無しというのは
考えられない

映画館やホールの場合
空調の音が邪魔に
ならないように
しなくてはならないんだ



なるほど
君たち見た目の割には
繊細な仕事してんだな

やるじゃん
ダクトくん
たち！

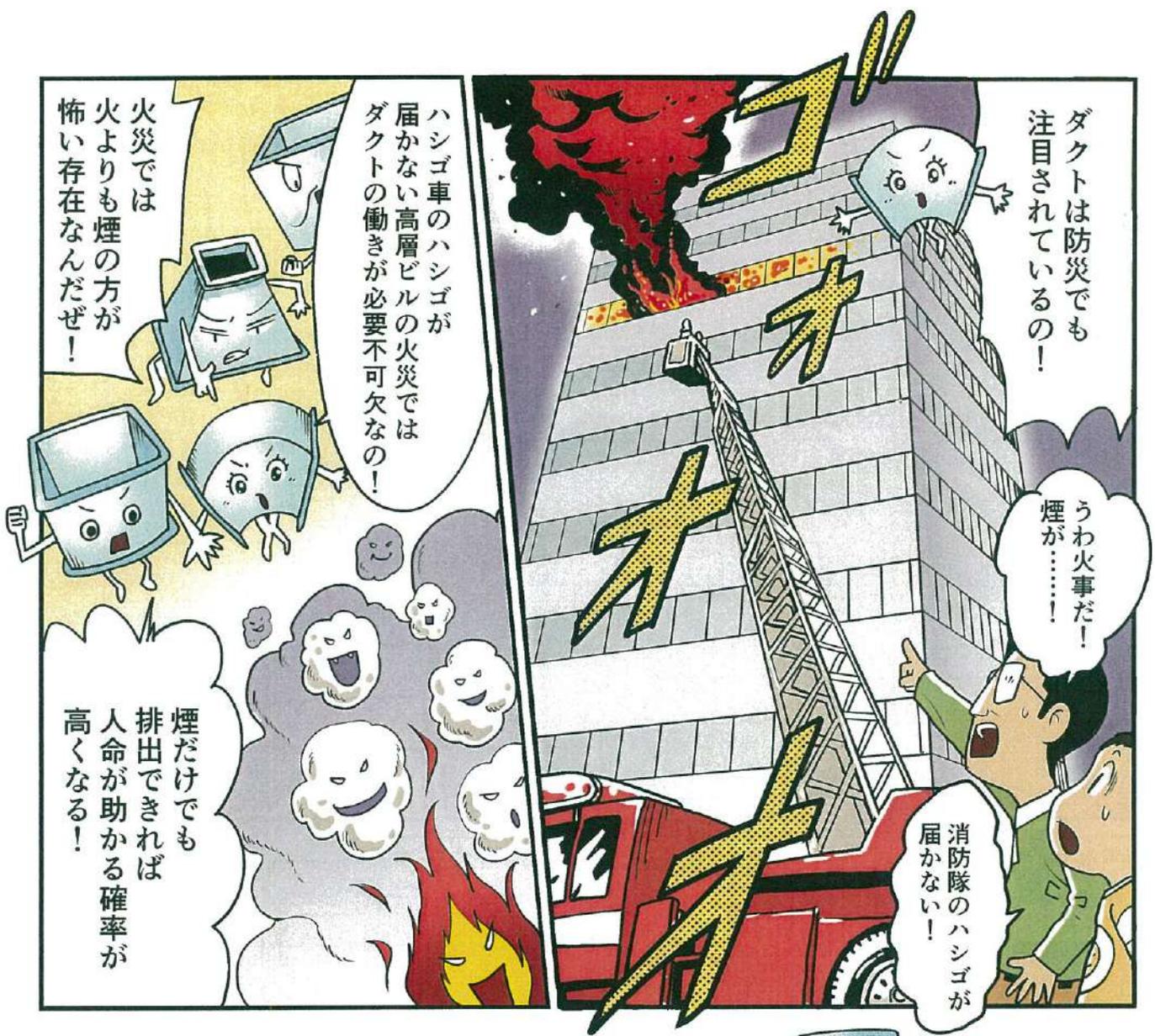
まだまだ
アタシたちには
大きな役割が
あるのよ！

エルボちゃん

知らなかった……

また
ふえた！

そうなの？



ダクトは防災でも注目されているの！

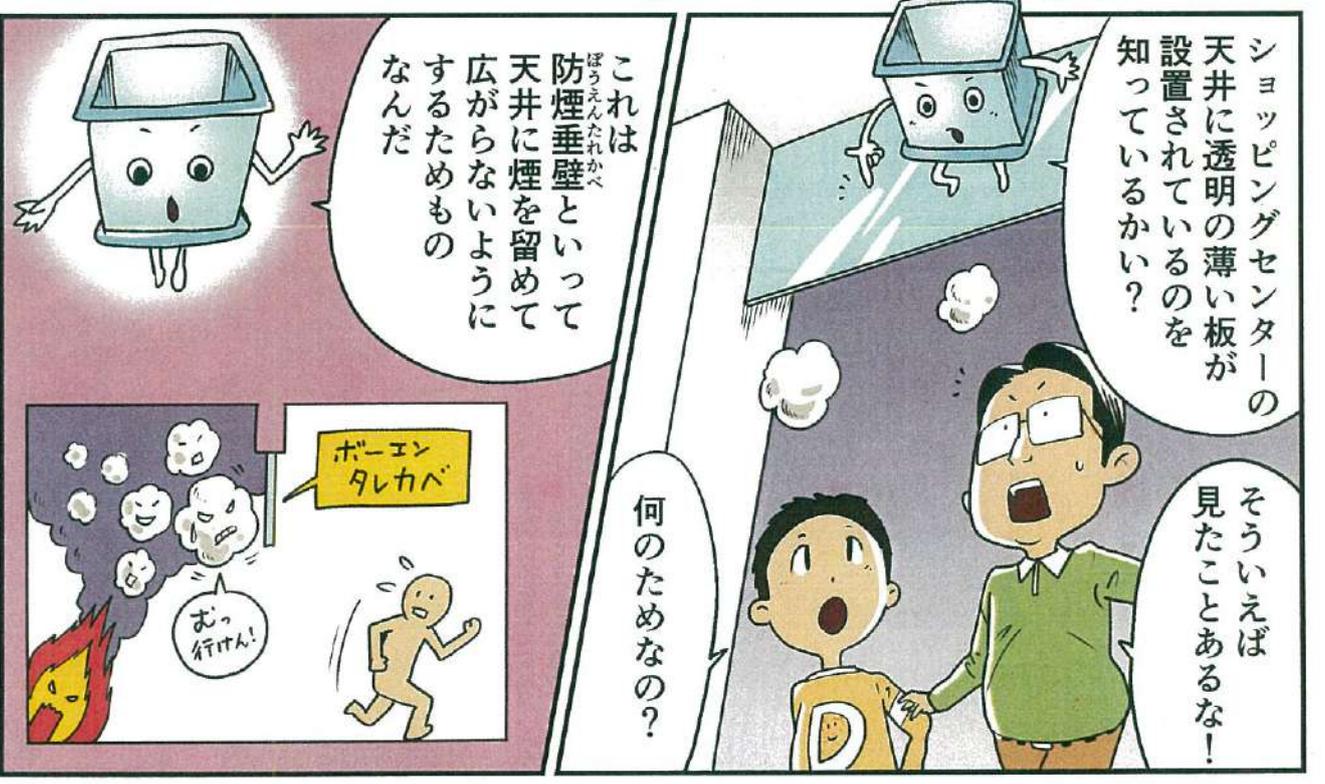
うわ火事だ！煙が……！！

消防隊のハシゴが届かない！

ハシゴ車のハシゴが届かない高層ビルの火災ではダクトの働きが必要不可欠なの！

火災では火よりも煙の方が怖い存在なんだぜ！

煙だけでも排出できれば人命が助かる確率が高くなる！



ショッピングセンターの天井に透明の薄い板が設置されているのを知っているかい？

そういえば見たことあるな！

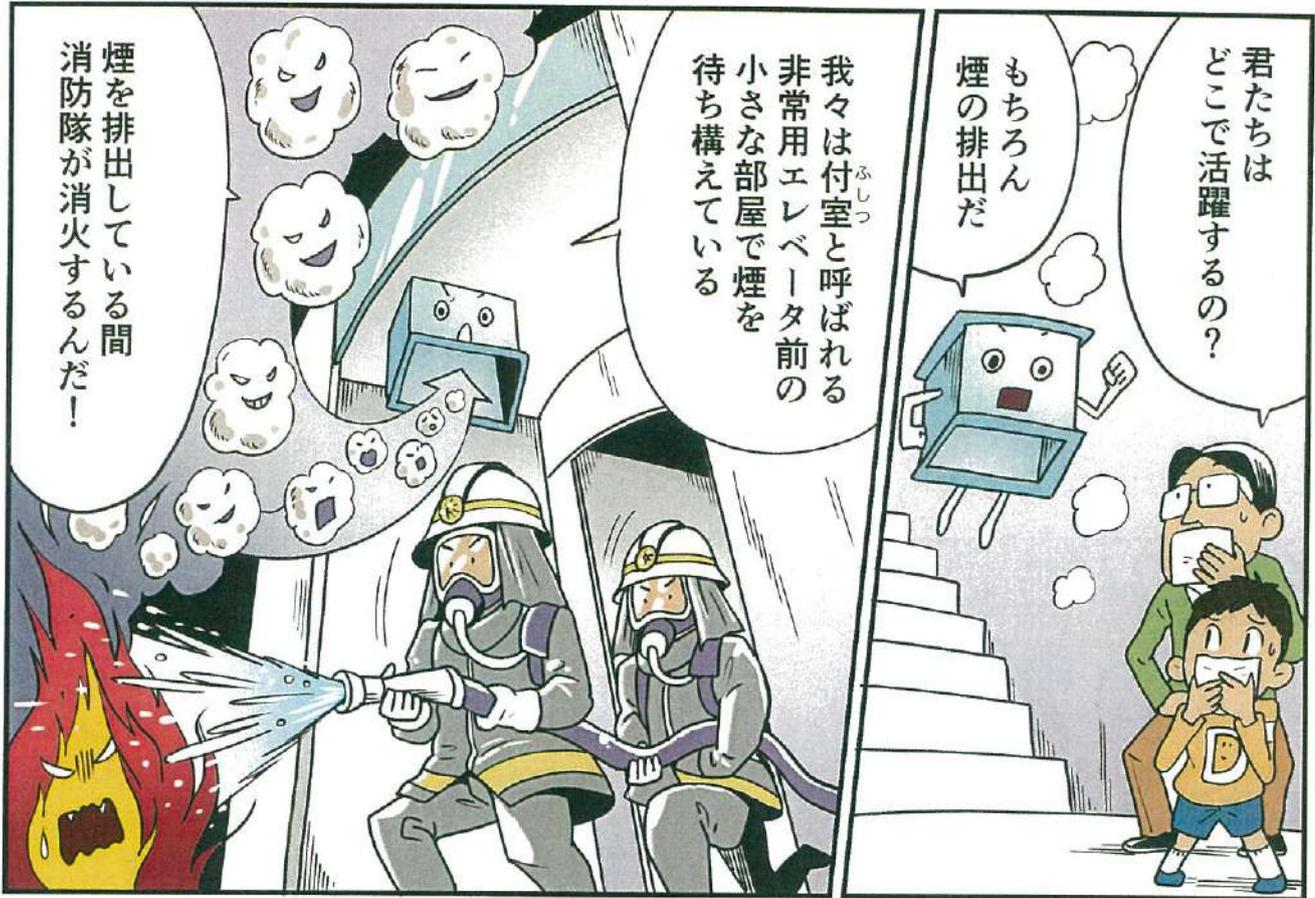
何のためなの？

これはぼうえんたれかべ防煙垂壁といって天井に煙を留めて広がらないようにするためにものなんだ

ボーエンタレカベ

おっ行けん！





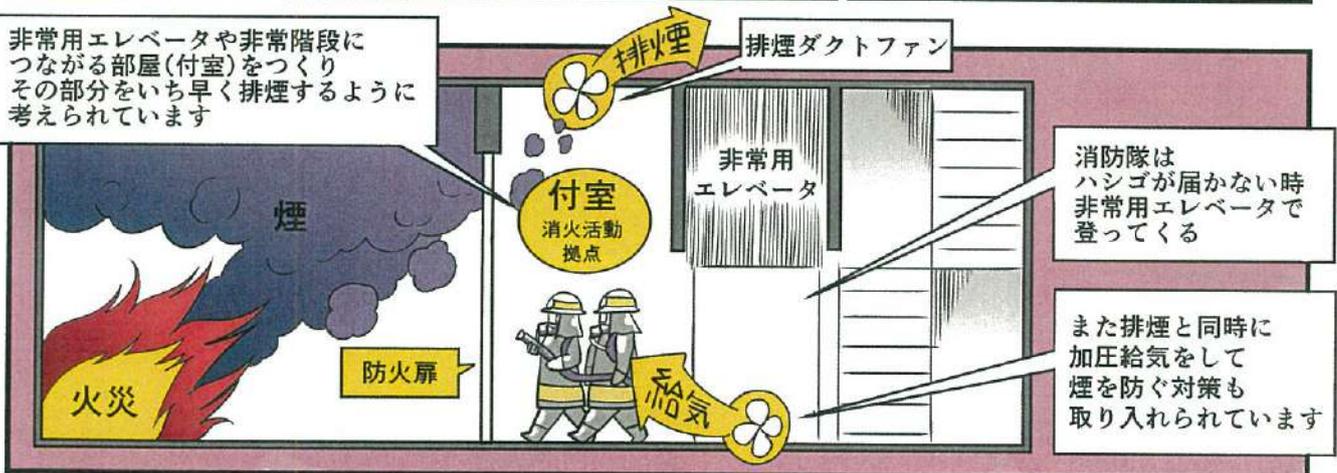
煙を排出している間
消防隊が消火するんだ！

我々は付室ふしつと呼ばれる
非常用エレベータ前の
小さな部屋で煙を
待ち構えている

もちろん
煙の排出だ

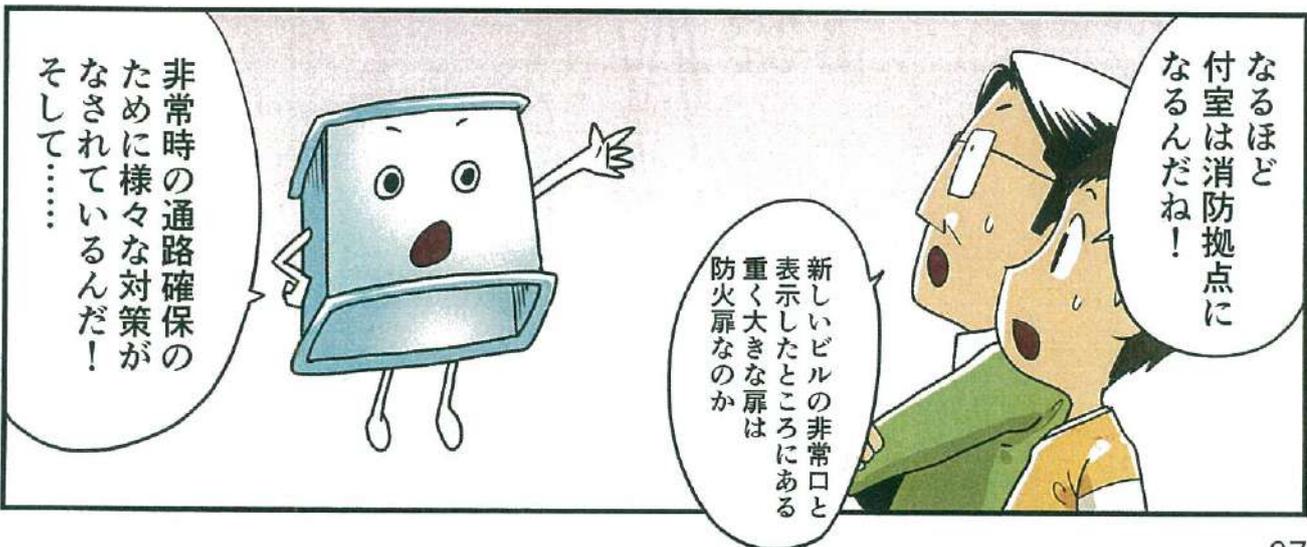
君たちは
どこで活躍するの？

非常用エレベータや非常階段に
つながる部屋(付室)をつくり
その部分をいち早く排煙するように
考えられています



消防隊は
ハシゴが届かない時
非常用エレベータで
登ってくる

また排煙と同時に
加圧給気をして
煙を防ぐ対策も
取り入れられています



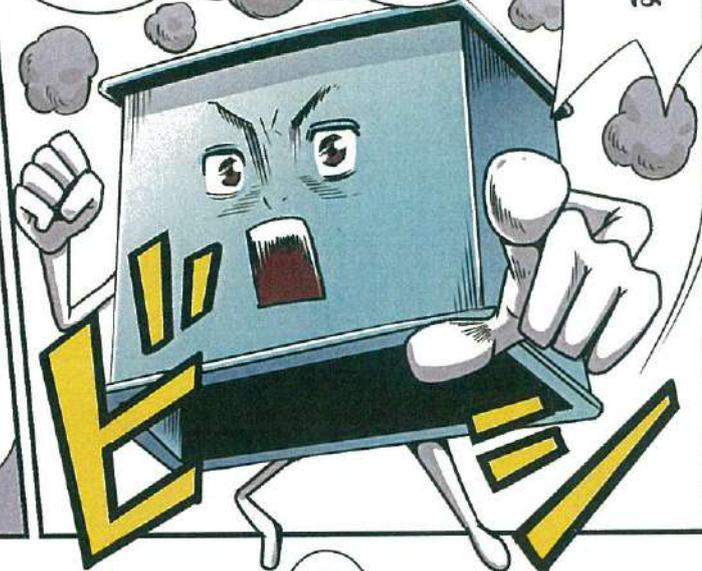
非常時の通路確保の
ために様々な対策が
なされているんだ！
そして……

新しいビルの非常口と
表示したところにある
重く大きな扉は
防火扉なのか

なるほど
付室は消防拠点に
なるんだね！

高層ビル火災での「煙」は
何よりも危険だ!!

- 熱気流で呼吸器が熱傷を起こす
- 微粒子が肺細胞に入り酸欠になる
- 毎秒3~5M上昇
- 有毒ガスを含む
- 見通しが悪く道に迷う



もしビルの高層で
火災に遭遇したら
どうすればいいの？

そりゃあダツシュで
駆け下りるしか
ないんじゃない？

ダメ！
まずは落ち着いて
誘導灯に沿って
非常口に向かうんだ



そして階段に出たら
ハンカチで鼻と口を覆い
姿勢を低くして降りる！
煙の勢いは凄いらね

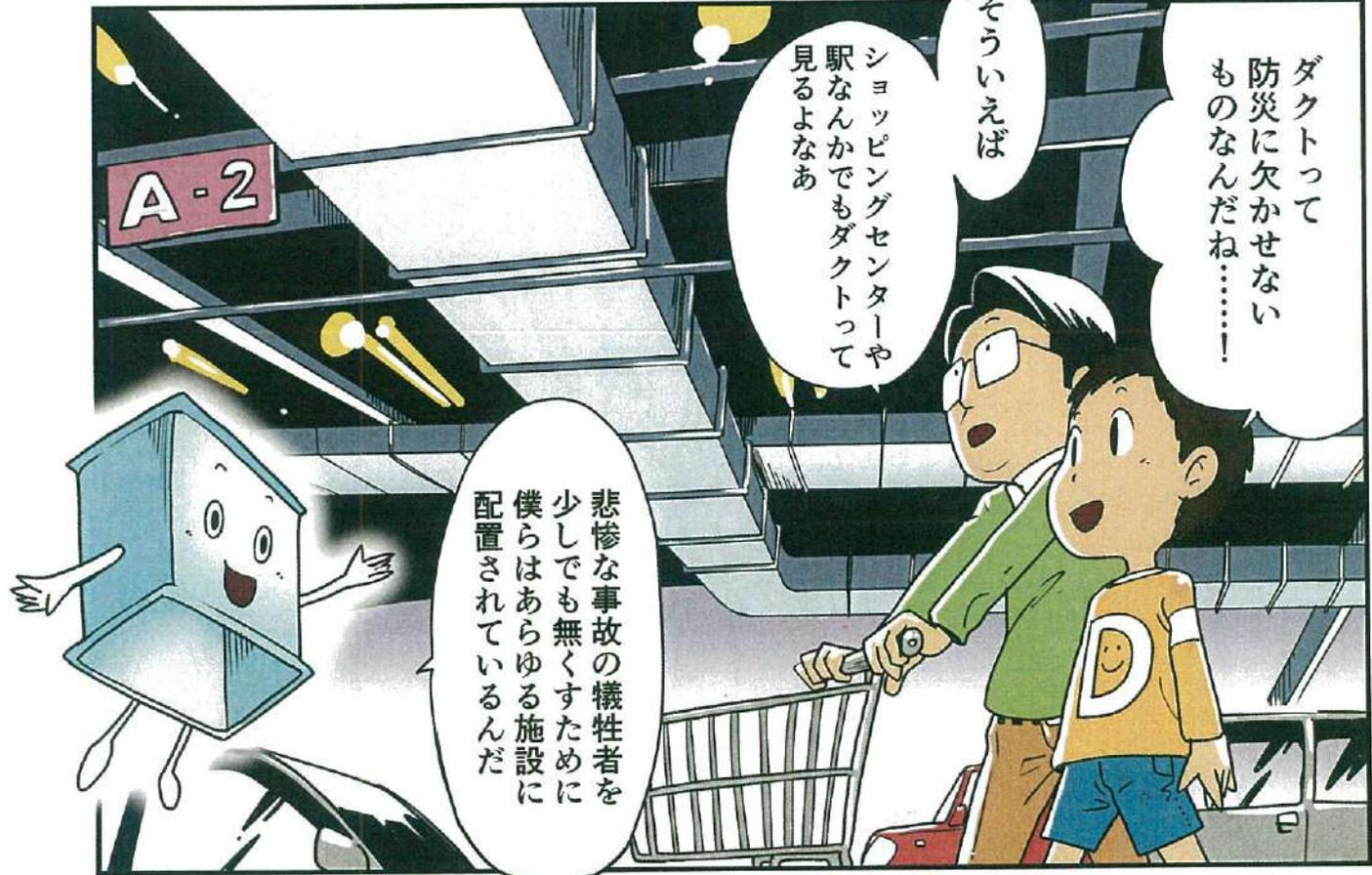


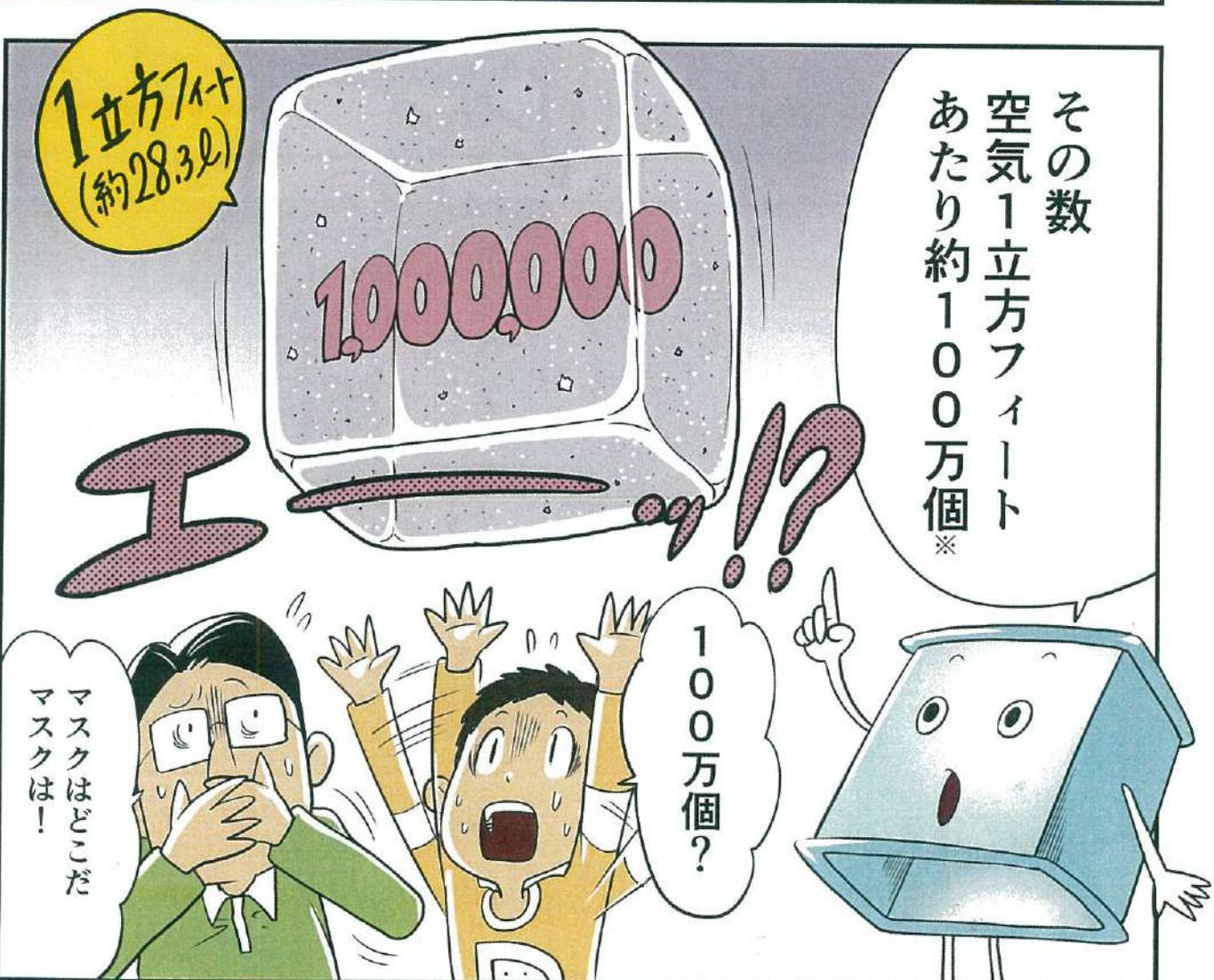
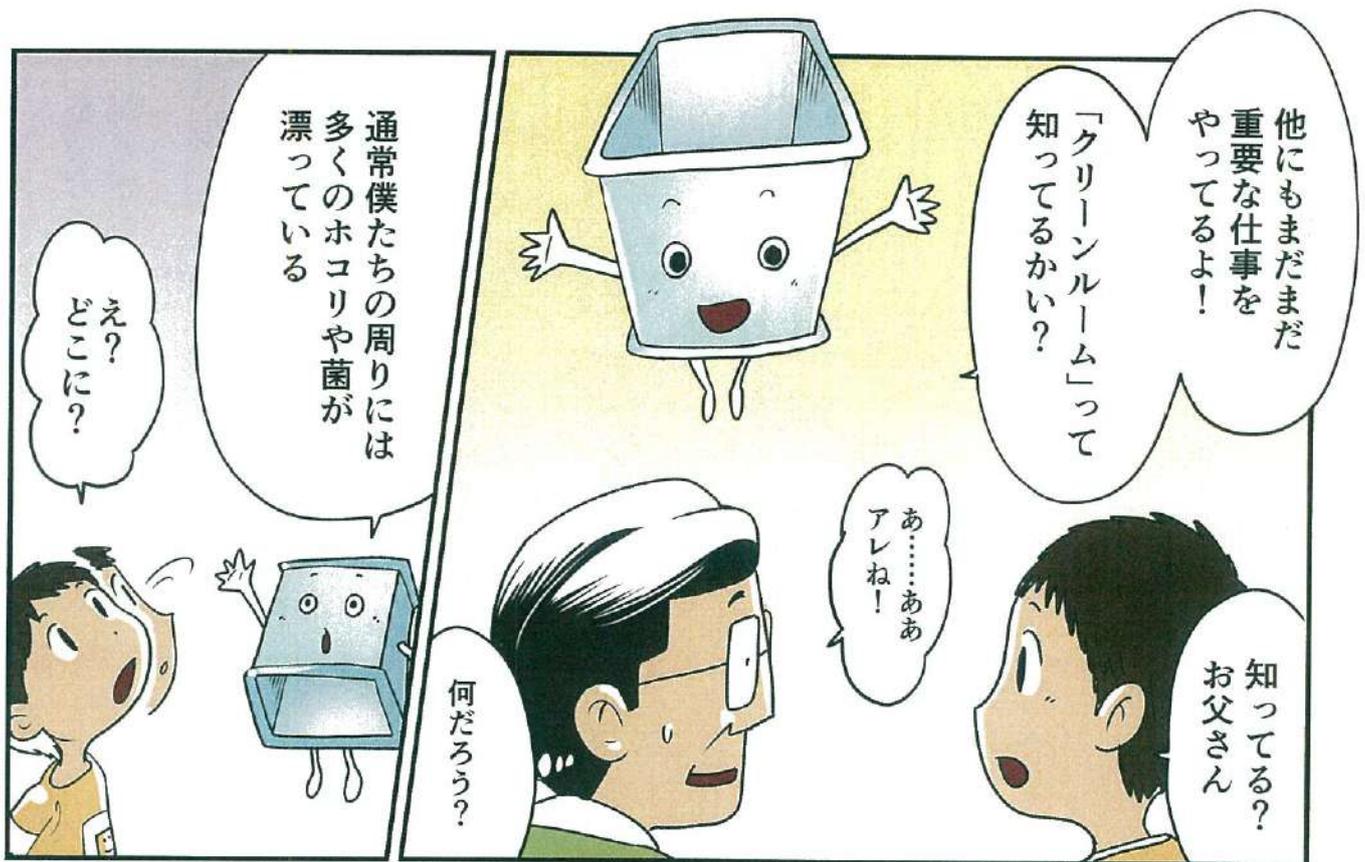
ダクトって
防災に欠かせない
ものなんだね……!!

そういえば

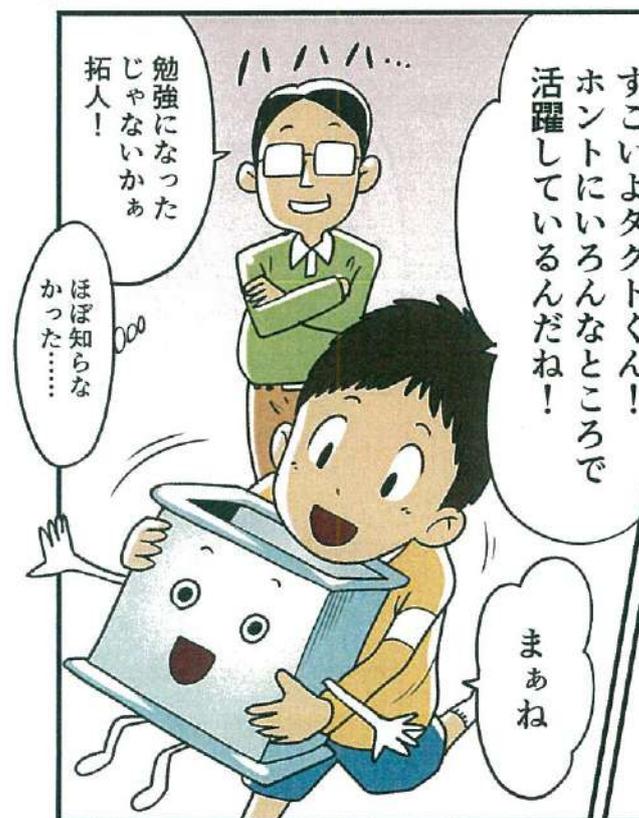
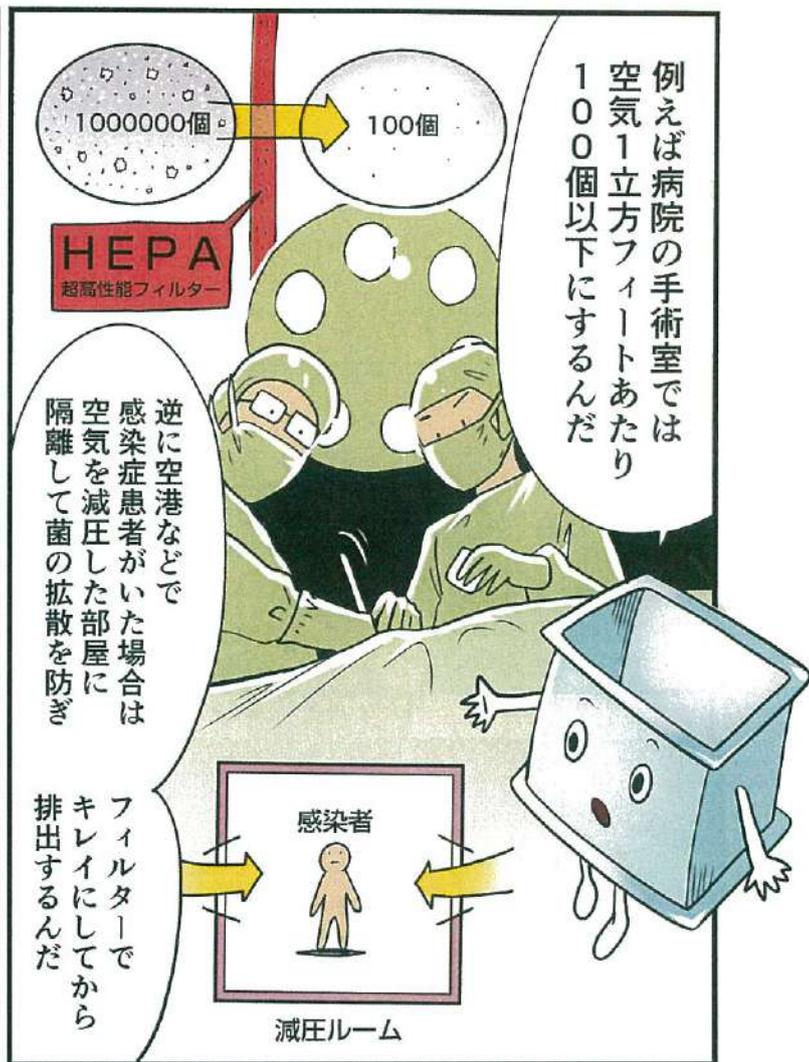
ショッピングセンターや
駅なんかでもダクトって
見るよなあ

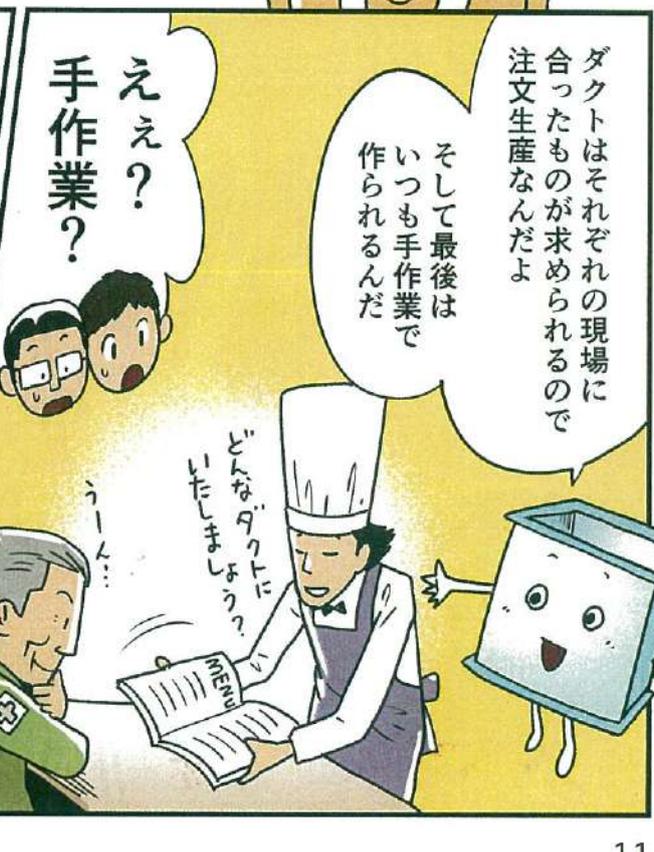
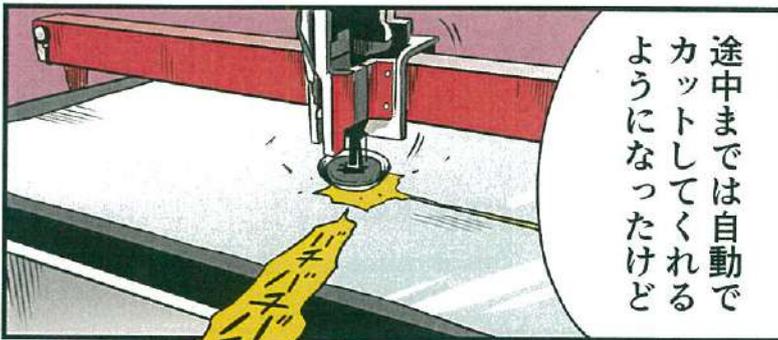
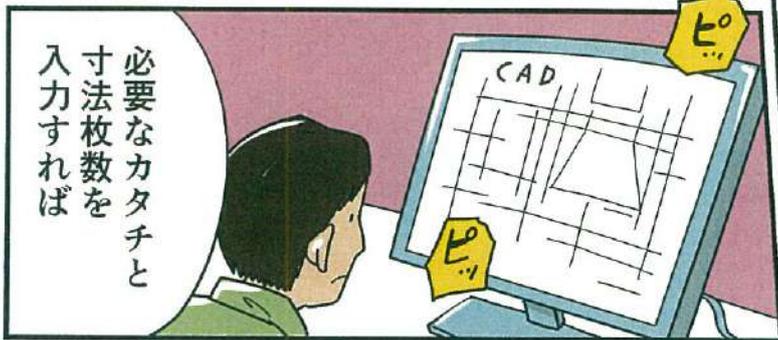
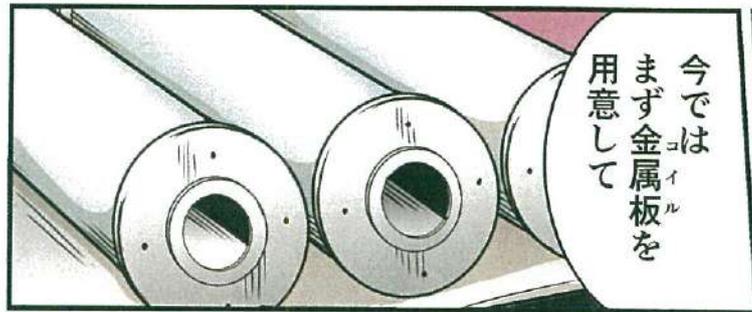
悲惨な事故の犠牲者を
少しでも無くすために
僕らはあらゆる施設に
配置されているんだ

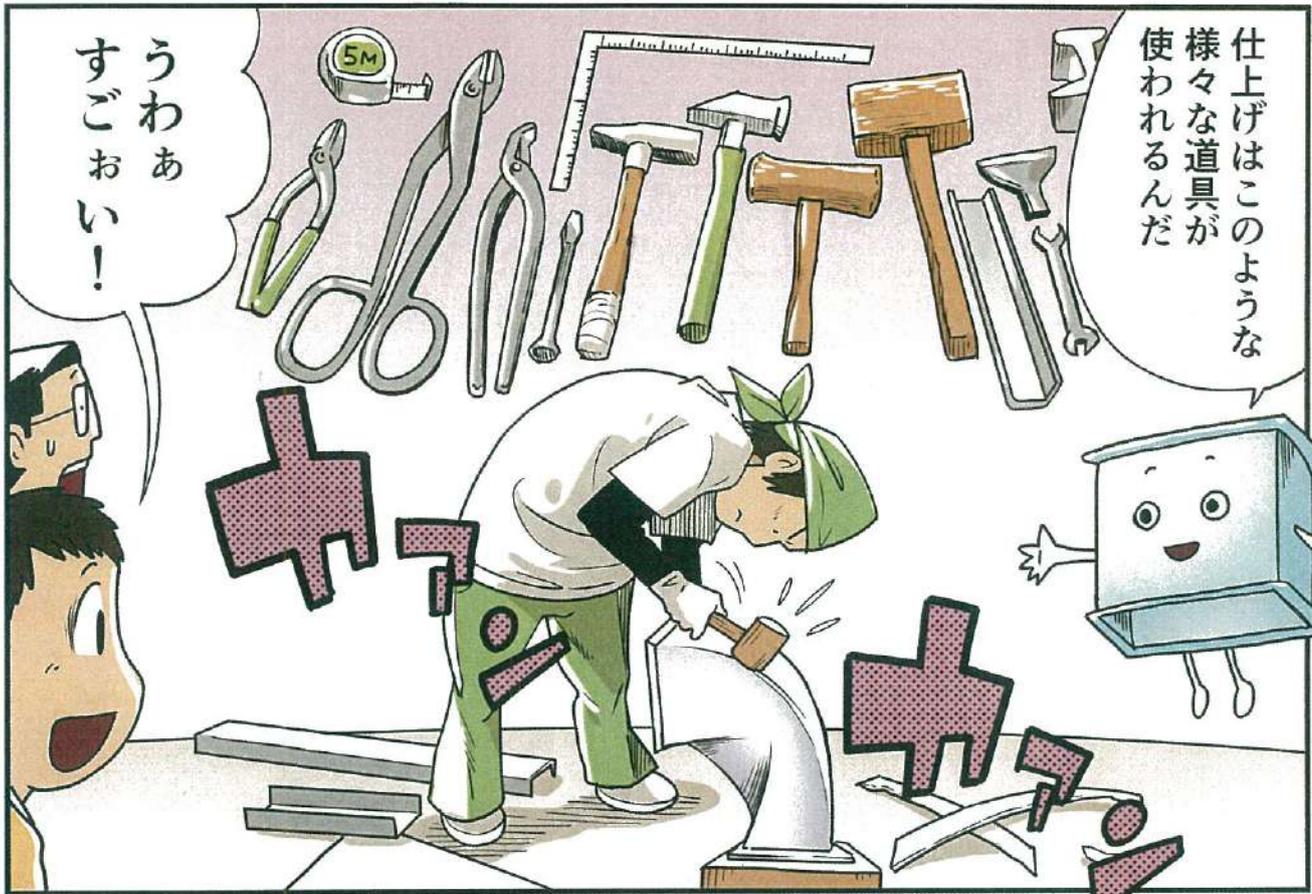




※0.3μ(ミクロン)以上の粒子

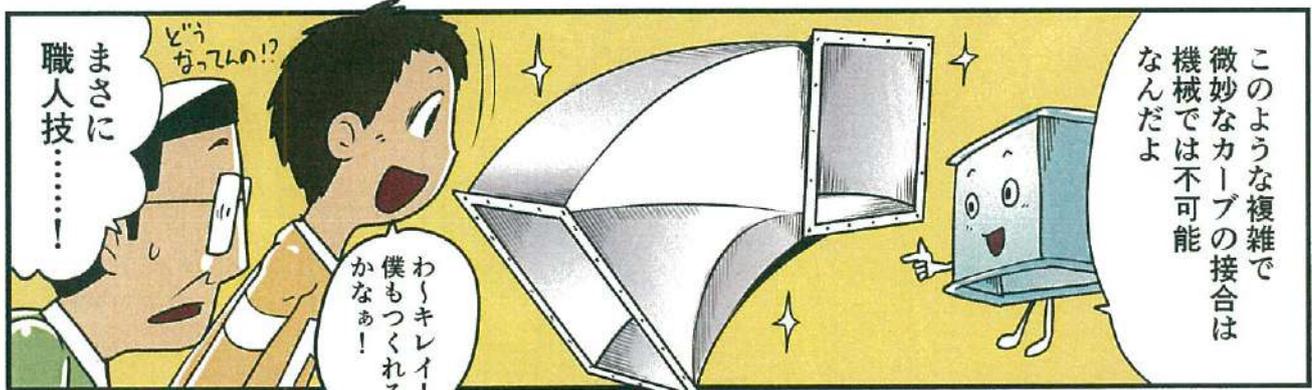






仕上げはこのような
様々な道具が
使われるんだ

うわあ
すごおい!



このような複雑で
微妙なカーブの接合は
機械では不可能
なんだよ

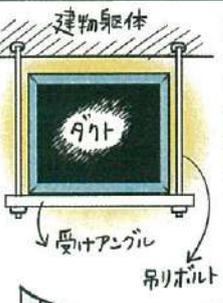
わ〜キレイ!
僕もつくれる
かなあ!

まさに
職人技……!

どう
なってる!?



パーツが完成したら
組み合わせて
設置していくよ!



建物躯体から
吊りボルトで
取り付けていく

これも機械じゃなく
将来も人の手が必要だ

高所作業

お父さん
ダクトって人間でいう
呼吸器みたいな
もんだよね!

ん?

その心は?

ダクトのことが
良く分かったよ!
ダクトくん教えてくれて
ありがとう!

こちらこそ!
僕たちのことを
知ってくれて
嬉しいよ!

コレがなかったら
生きていけないでしょ?

なるほど!
ダクトは街のビルや
工場の呼吸を支える
大切な器官でことか!

すっく

すっく

はいて

はいて

はいて

すっく

はいて

ウーンウーン

中華料理店に
入ってよかった……

おっと……!
じゃあ僕たちは
これで……

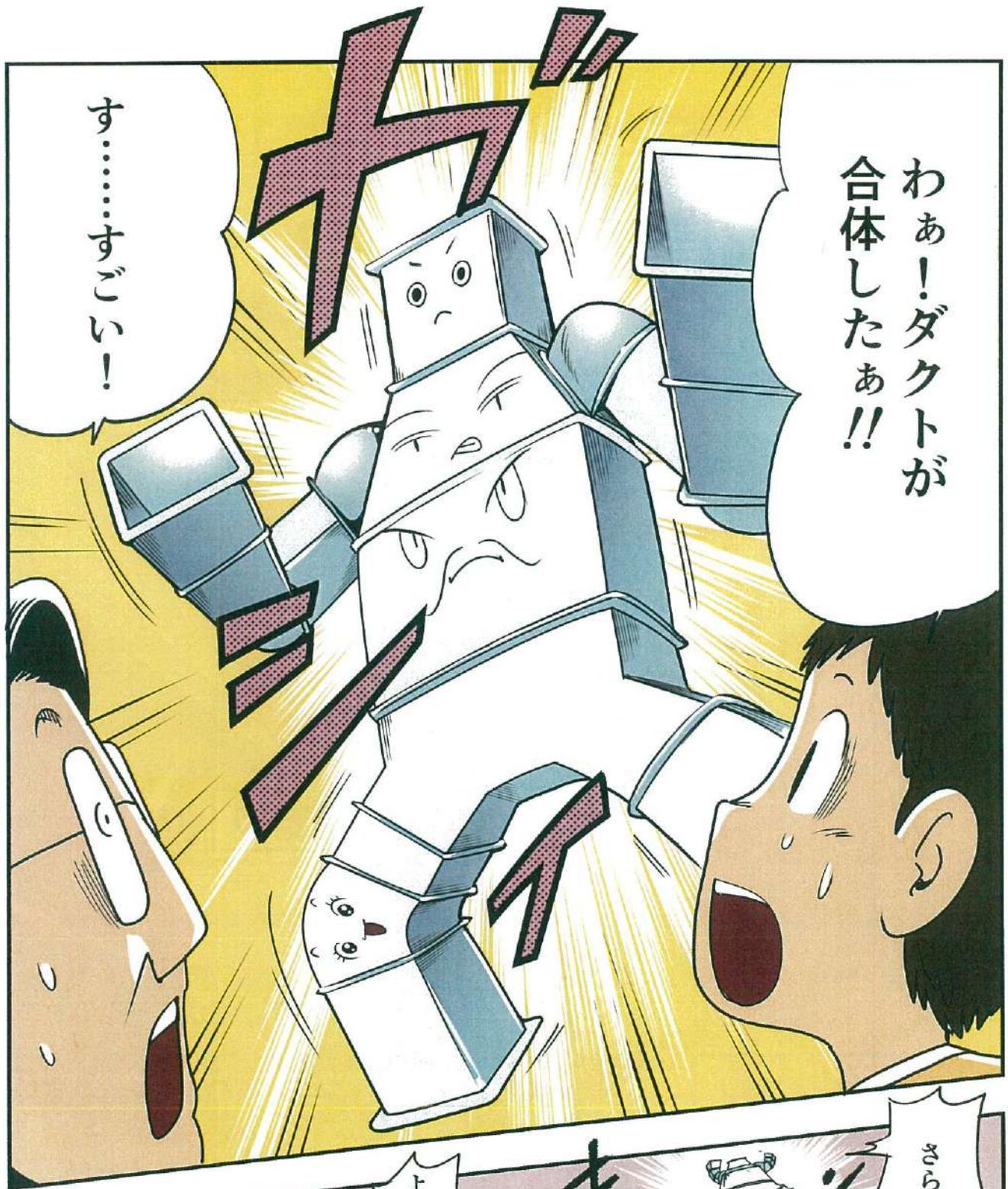
ふわ

どっ行くの?

新しい
高層ビルの現場に
向かう途中だったんだ

よし!
用意は良いか?

おう!



わあ！ダクトが
合体したあ！！

す……すごい！



さらば！

父さん！僕将来
ダクト職人になるよ！

よく言った！

ダクトの将来は
お前の肩にかかって
いるぞ！

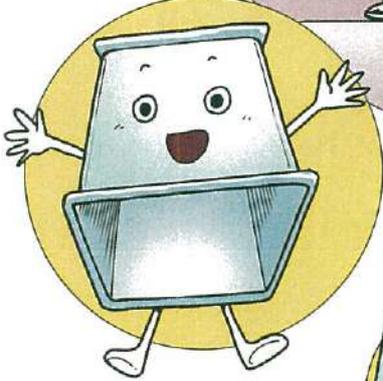
登場人物紹介



知らなかった……

そりゃ
そうだよ！

ダクトって
すごいね！
お父さん

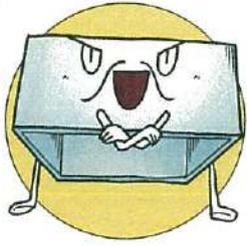


ダクトくん

口の大きさや長さは色々！
スタンダードなダクト。
空気を導くことにプライド
を持っている。

拓三 (40歳)

拓人 (8歳)



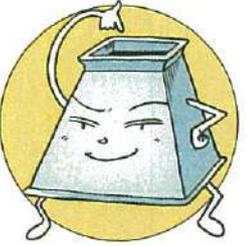
フードくん

台所や厨房などの天井の
下にいる、大きめな頼も
しいヤツ。



エルボちゃん

曲がったことは大キライ！
でも空気の方向は変えて
あげたい丸い性格。



ホッパーくん

入口と出口の大きさが違
うダクト。適正な空気量
をコントロールしてあげ
る几帳面な性格。

『おしえて ダクトくん』 ダクトのはたらき教えます!!

2016.07 発行

発行：一般社団法人 全国ダクト工業団体連合会 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-3-1 YYビル2F
TEL.03-5567-0071 <http://www.duct-jp.net/>

デザイン制作：スパイス株式会社 ストーリー：平野游 作画：幸田廣信

印刷：株式会社関西共同印刷所 監修：近畿ダクト工事業協同組合

禁無断転載 Printed in JAPAN